

分野ごとの取り組み検討シート（A グループ）

理想の状態	健康・医療		
	【最上位目標】・健康寿命が長い（健康で長生き）　・いるだけで健康になれるまち　・病院、介護施設が必要ないまち		
	人	地域	まち（市）
	<div>身体</div> <ul style="list-style-type: none"><li>・自分の健康は自分で守るという責任感がある</li><li>・市民が健康に関心がある（健康づくりへの課題の共有ができている）</li><li>・運動習慣が身についている</li><li>・介護予防ができています</li><li>・高血圧が抑えられている</li><li>・病気に対しての予防ができています</li><li>・休養（睡眠）が取れている</li><li>・子どもの健康づくりができています</li></ul> <div>メンタル</div> <ul style="list-style-type: none"><li>・ストレス解消ができています</li><li>・ニートや不登校になってしまうことがない</li><li>・相談体制が整っている</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・市民の活発な社会参加（社会活動に参加している人が多い、まちの企画に多くの市民が参加、高齢男性が外に出ている、アッピー体操に男性が多数参加、高齢者が自由に散歩、高齢者がコミュニケーションを取れる場所がある）</li><li>・地域のつながりが強い（単身高齢者の見守り体制ができています、シルバー人材センターが活性化）</li><li>・健康経営</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・公衆衛生が充実している（健診受診率100%、受診後のフォロー体制が整っている）</li><li>・医療を受けやすい環境が整っている（地域医療、医療がスムーズに受けられる環境、大病院とのつながりがある、地域包括ケア、受け入れ施設が充実、かかりつけ医によって健康管理ができています、病院の情報にアクセスしやすい）</li><li>・何かあった時のバックアップ体制が充実</li></ul>



実現に必要な取り組み	健康		
	人	地域	まち（市）
	<ul style="list-style-type: none"><li>・健康づくりを促す工夫（体操にポイント付与など）</li><li>・ストレス予防を教える場所がある</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ソフトボール、ゲートボール、情報</li><li>・サークル活動やボランティア活動など、生きがいを見つけ、参加する</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・病院マップ</li></ul>

分野ごとの取り組み検討シート（B グループ）

理想の状態	協働・コミュニティ			
	市民活動・コミュニティ支援	交流	情報共有	人権・男女共同参画・平和
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 交流・活動の場づくりができている（いつでも活動できる場所がある、地域の活動に誰もが参加できる）</li><li>・ 地域の支え合いがある（たくさんさんの市民団体ができて、市民一人ひとりが自分の得意分野や自分にもできることで無理せずに地域を支えている）</li><li>・ 市民活動が活性化、連携している（市が民間の活動を把握し、尊重している、いま必要な取組を市民が自分で考えて行動を起こせる。また、市がそれをサポートする体制がある、市民団体間、市民団体と行政間が連携できる、団体活動・グループの横断的なつながり）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 世代や国を超えた交流が活発（高齢者・若年層交流が活発、多世代の交流が盛ん、世代間の交流が日々ある、子どもと高齢者が交流の機会を持てている、全ての人が赤ちゃん、子どもと関わっている、学生を含めた若い世代が自治会や地域の活動に積極的に関わっている、年代を超えたつながりがある、外国人との交流がある、日本人も外国人も地域に住む人という意識が浸透している）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 災害時の情報共有ができている（災害の際に地元の情報がタイムリーに分かる、緊急の情報を誰もがすぐに得られる）</li><li>・ 文化・活動団体の情報共有ができている（情報弱者がいない、広報以外の媒体で皆が情報共有できる、外国人が情報を得るのに困らない）</li></ul>	<div>人権・平和</div> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 平和なまち（全ての人が平等な社会、差別・偏見がない、他人に寛容なまち、思いやりのあるまち、誰にでもやさしいまち）</li><li>・ 赤ちゃんや子どもの人権が守られている（いじめのない学校、赤ちゃんや子どものことを大切にする上尾）</li></ul> <div>男女共同参画</div> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 男性が育児参加している（イクメンが多い）</li><li>・ 女性が意思決定に参画している（会議の参加数は男女同じくらい、議会等の男女比率が同じ）</li></ul>



実現に必要な取り組み	協働・コミュニティ			
	市民活動・コミュニティ支援	交流	情報共有	人権・男女共同参画・平和
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 市民が気軽に集まれる場を設け、お互いを知り合うことを促す</li><li>・ 各地区に憩いの場を設け、誰でも集えるようにする</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 引きこもりの人たちに就労場所を確保する</li><li>・ 地域で学校でお互いを知る（伝統文化継承事業、異文化の受け入れ）</li></ul>	<div>災害</div> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 単身世帯の集約化（特別な団地を造る）</li><li>・ 各家庭に無線ラジオを設置し、防災や公共に関わる情報を流す</li><li>・ 情報センターを設置</li><li>・ 駅や大型スーパーに情報発信のディスプレイを設置する</li><li>・ 各戸に情報発信のディスプレイを設置する（単身世帯）</li><li>・ 広報以外の媒体による情報発信の強化</li><li>・ テレビ埼玉で上尾の番組を放映</li></ul> <div>文化</div> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 共通言語を優しい日本語にする</li><li>・ 新たな情報手段に関心を持つ</li></ul>	<div>人権・平和</div> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 啓発機会やツールの充実（市民に対する啓発の充実、講演・講座等の定例会の実施、悩んでいる人の電話相談）</li><li>・ 偏見に気付くこと</li><li>・ （国・人への）思い込みを捨てる</li></ul> <div>男女共同参画</div> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 学校教育により性差別の根絶を含め、人権を守ることの重要性を教える</li></ul>

分野ごとの取り組み検討シート（C グループ）

理想の状態	行財政運営		
	行政運営	財政運営	公共施設
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 行政がスリム化している（効率化している、ICT 化されている、電子申請が拡充している）</li><li>・ 行政が説明責任を果たしている（透明化されている）</li><li>・ 行政が多様なニーズに対応できている</li><li>・ 市民と行政との協働が機能している（市民参加による行政運営ができている）</li><li>・ 市の足腰が強くなっている（流入人口が増加している、女性が活躍している）</li><li>・ 中核市（多様な事務権限の委譲に伴う、市民ニーズにきめ細かく対応できる行政の実現）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 財政状態が良好（税収増、財政が黒字、十分な税収が見込める状態）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 施設の安全性が確保されている</li><li>・ 多様なニーズに応えられる（機能的、満足度が高い、障害者や高齢者などに配慮している、魅力的である、コミュニティ育成の場）</li></ul>



実現に必要な取り組み	行財政運営		
	行政運営	財政運営	公共施設
	<p>スリム化</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 外部の民間人材の活用</li><li>・ ICT を活用して行政運営を分析</li></ul> <p>多様なニーズへの対応</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ これまで取り組まれなかったような施策の検討</li></ul> <p>協働</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域でできるものは、地域で取り組む</li><li>・ 公助、共助を実行できる体制づくり</li></ul> <p>市の足腰強化</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 若い世代が子育てしやすい施設を造る</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ PFI 等民間の財力も活用した施策</li><li>・ ボランティア団体の活用で出費を抑える</li><li>・ 活力ある企業を誘致し、法人市民税を増加させる（会社立地条件を改善し、企業を誘致する、工業特区をつくり、企業を集積する）</li><li>・ 人口減を抑制する施策を通じて、市民税収を安定させる</li><li>・ 使用料などを見直し、収入率を上げる</li><li>・ 必要な場に配分し、必要に応じて見直せるルール作りを行う</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 子育て世代の移住定住を促進するための保育所などの優先的整備</li><li>・ 市民サービスの低下を招かないような効率的な施設の設置（複合化）</li><li>・ 土地を有効活用し、公園を多く整備する</li><li>・ 統廃合を進める</li></ul>

分野ごとの取り組み検討シート(Dグループ)

	防災・防犯・交通安全				
	交通安全	防災・危機管理	消防	防犯	消費生活
理想の状態	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域ぐるみで横断的に取り組みが進められている状態</li><li>・交通事故がない状態</li><li>・メンテナンス、教育が行き届いている状態</li><li>・安全維持を担う人手不足が解消されている状態</li><li>・車と歩行者が分離されている</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・人と人とのつながりで防災活動が行われている</li><li>・台風、地震時などの的確な対応が取れる</li><li>・行政、市民の防災意識が高い</li><li>・危機管理体制が整備されている</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域全体で消防活動が担われている（地域に一体感がある）</li><li>・火災発生時の対応が早い</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・警察と地域住民の交流、協働が行われている</li><li>・地域の連携が図られ、地域全体で見守っている</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・食の安全が確保されている</li><li>・SDGs の理念に基づいた持続可能な社会の実現に寄与している</li><li>・自主的、合理的な消費行動が取れている</li><li>・トラブルがない状態</li></ul>



	防災・防犯・交通安全				
	交通安全	防災・危機管理	消防	防犯	消費生活
実現に必要な取り組み	<ul style="list-style-type: none"><li>・市からの補助金で自転車用のヘルメット強化（児童用）</li><li>・自転車の乗り方改善（免許制）</li><li>・青パトのスリム化、効率化</li><li>・見守り隊の組織化（市全体、補助金を検討）</li><li>・教員との連携により事故を抑止する</li><li>・地区防災計画の策定</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ハザードマップの周知徹底</li><li>・学校と地域が連携して防災計画を立てる</li><li>・防災用スピーカーの強化</li><li>・情報共有（防災情報の共有）</li><li>・防犯カメラの設置</li><li>・防災教育（体験学習）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・消防団との連携</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・防犯パトロールの充実</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・子どもの服などのリサイクル</li><li>・リサイクルシステムの工夫</li></ul>

分野ごとの取り組み検討シート（E グループ）

	福祉			
	全体	生活福祉	高齢者福祉	障害者福祉
理想の状態	<ul style="list-style-type: none"><li>・困っていることや、助けてもらいたいことを気軽に相談できる場所やワンストップの窓口がある</li><li>・障害、高齢、貧困などの区別なく誰もが参加できるコミュニティがある</li><li>・「福祉の対象は市民全員」という意識がある社会</li><li>・他世代での交流の場がある</li><li>・「その分野の人しか知らない」というバリアのない状態</li><li>・隣の家の人顔を知っている</li><li>・「みんなにとって良いこと」を、1人でも多くの人考えている社会</li><li>・福祉サービスを使うことを、負い目に感じなくていい社会</li><li>・公助と共助のバランスが取れている社会</li><li>・“ノーマル”、“健康”にとらわれず、様々な状況にある人びとが共に暮らしていることを肯定できる社会</li><li>・いろいろな自立の形が肯定される社会</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ひとり親世帯や貧困について、地域の人たちの理解がある状態</li><li>・生活保護に至る前にセーフティネットが働く状態</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・高齢者が安心して暮らせる（独居老人の安否が確認できる）</li><li>・家の外で役割をもって生き生きできる</li><li>・外出がしやすい（公共の乗り物が充実している）</li><li>・仕事がある</li><li>・買い物がしやすい</li><li>・近くに病院がありすぐに行ける</li></ul>	



	福祉			
	全体	生活福祉	高齢者福祉	障害者福祉
実現に必要な取り組み	<ul style="list-style-type: none"><li>・表に出てこない、福祉を必要としている人の支援</li><li>・福祉をうまく利用してもらう</li><li>・ボランティアの充実（サービスを必要としている人と、提供する人をつなぐ）</li><li>・引きこもりの人の支援（年齢制限をなくす、金銭的な援助を）</li><li>・1歩外に出たくなるような支援を</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・保育バージョンの充実</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・健康寿命の延伸を図る</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・様々な障害に対して市民の方の理解を深める</li></ul>